

## ハンドブック ワンポイント レッスン

# 知っておきたい規則とルール

### Question

高校生を指導しているものです。ルールの適用について教えてください。

ボールが選択制の試合で、マッチ中、第1サービスがフォールトになり、第2サービスを打とうとした時に、選択球と違うことに気付いた場合の取り扱いですが、

- ①そのまま第2サービスを行い、次のポイントから正しい選択球で開始する
- ②正しい選択球に交換して第2サービスを行う
- ③正しい選択球に交換して第1サービスから行う

いずれの対応が正しいのでしょうか。ハンドブック〔解説15〕3の記載では読み取れませんが、ご教示ください。

### Answer

マッチ中、第1サービスがフォールトになり、第2サービスを打つ前に、選択球と違うことに気付いた場合は、正しい選択球に交換して第1サービスから行う。

現在公認球は、昭和ホールディングス(株)のAKAEMUとナガセケンコー(株)のKENKO BALLの2種類が使用されています。

大会によって、AKAEMUを使用する場合とKENKO BALLを使用する場合があります。又多くの場合、ボールの選択制で行う場合があります。今回のご質問は、後半の選択制で行われているマッチ中の出来事ですね。それまで手に持っているボールを特に気にすることなくプレーをしていたと思います。ところが第1サービスがフォールトになり、第2サービスをしようと思って手に持っているボールに注目した時、今まで使用していた選択球と違う事に気付く不安を感じて質問となったと思います。ソフトテニスハンドブックには、競技規則第36条(ノーカウント)の[解説15]3に『ボールが選択制である場合でマッチ中にボール

が変わった場合、すでに決定したポイントは有効とし、次のポイントからボールの種類を訂正する。』とあるだけで、サービスの途中に気付いた場合どうするかについては書かれていませんね。しかし、競技規則の内容について誤りは出来るだけ早い機会に訂正することが好ましいという精神が含まれています。

また、今回の問題に関連する項目に、競技規則第33条(サービスの順序又はサイドの誤り)の第1項には『サービスのチェンジ又はサイドのチェンジの誤りが発見された場合について』、第2項には『誤りが第1サービスのフォールトの後に発見された場合は、その時点で正しい順序に訂正し、第1サービスから行う。』事になっています。このことから、貴殿が読み取れなかった解答は③「正しい選択球に交換して第1サービスから行う。」と言う

解釈をする事になりますね。ハンドブックには相前後する条文等の中から関連性で解釈することが多々あります。研修会でも質問が出ない限り今回の質問は説明を省かれる事が多いと思います。平素考えていない緊急事態発生でレフェリー泣かせの問題解決の連絡先が必要になりそうですね。問

題提起有難うございました。今後ともご指導宜しくお願いします。

**【関連規則】**

競技規則第36条（ノーカウント）〔解説15〕3、

競技規則第33条（サービスの順序又はサイドの誤り）第2項  
ジュニア審判マニュアル

競技規則について

9. (4) サービスの順番やサイドの間違いがわかったら? ⑤



セカンドサービスだから大事に行こう。  
あれ！ボールが選択球じゃないよ…  
どうしよう？